

## 平成19年10月期 決算短信 (非連結)

平成19年12月14日

上場会社名 ファースト住建株式会社 上場取引所 大  
 コード番号 8917 URL <http://www.f-juken.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 雄司  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役工事部長 (氏名) 森脇 利典 TEL (06) 4868-5388  
 定時株主総会開催予定日 平成20年1月29日 配当支払開始予定日 平成20年1月15日  
 有価証券報告書提出予定日 平成20年1月30日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成19年10月期の業績 (平成18年11月1日～平成19年10月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年10月期	46,497	7.5	3,490	△21.3	3,419	△22.4	2,022	△22.4
18年10月期	43,258	23.6	4,436	10.9	4,406	11.3	2,607	10.9

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益		自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円	銭	円	銭	%	%	%
19年10月期	119	69	—	—	15.8	11.6	7.5
18年10月期	154	27	—	—	24.1	17.0	10.3

(参考) 持分法投資損益 19年10月期 -百万円 18年10月期 -百万円

### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭
19年10月期	28,790		13,604		47.3	804	99
18年10月期	30,293		11,919		39.3	705	30

(参考) 自己資本 19年10月期 13,604百万円 18年10月期 11,919百万円

### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年10月期	3,471	△62	△2,307	8,760
18年10月期	△1,835	△243	4,552	7,658

### 2. 配当の状況

	(基準日)			配当金総額 (年間) 百万円	配当性向 %	純資産 配当率 %			
	中間期末	期末	年間						
	円	銭	円	銭	円	銭			
18年10月期	10	00	10	00	20	00	337	13.0	3.1
19年10月期	10	00	12	00	22	00	371	18.4	2.9
20年10月期(予想)	10	00	12	00	22	00	—	23.2	—

### 3. 平成20年10月期の業績予想 (平成19年11月1日～平成20年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	20,000	△16.4	1,100	△51.4	1,050	△52.6	600	△55.0	35	50
通期	45,000	△3.2	2,900	△16.9	2,800	△18.1	1,600	△20.9	94	68

4. その他

(1) 重要な会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、21ページ「重要な会計方針の変更」をご覧ください。

(2) 発行済株式数 (普通株式)

- |                      |         |             |         |             |
|----------------------|---------|-------------|---------|-------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 19年10月期 | 16,900,000株 | 18年10月期 | 16,900,000株 |
| ② 期末自己株式数            | 19年10月期 | 363株        | 18年10月期 | 263株        |

(注) 1株当たり当期純利益の算定の基礎となる株式数については、30ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ「1. 経営成績 (1)」経営成績の分析」をご覧ください。